

とよやま

TOPICS
P4

利用して生かそう県営名古屋空港 学生が利用しやすいタウンバスに

| | |
|----------------------|----|
| 23年度予算を可決 | 2 |
| 11人の議員が一般質問 | 5 |
| 県営名古屋空港の活性化 | 5 |
| 予防医療への更なる取組みで、医療費抑制を | 11 |

議会だより

NO.116

3月定例会

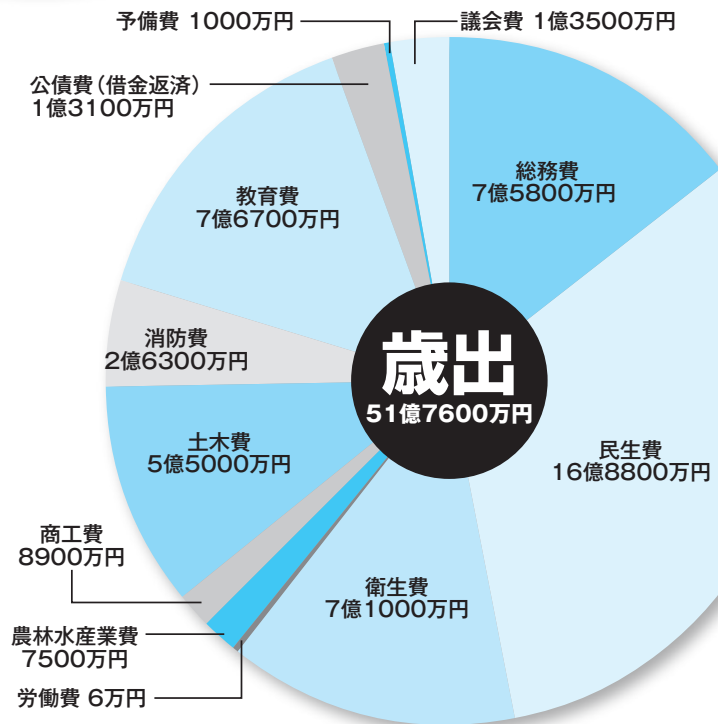
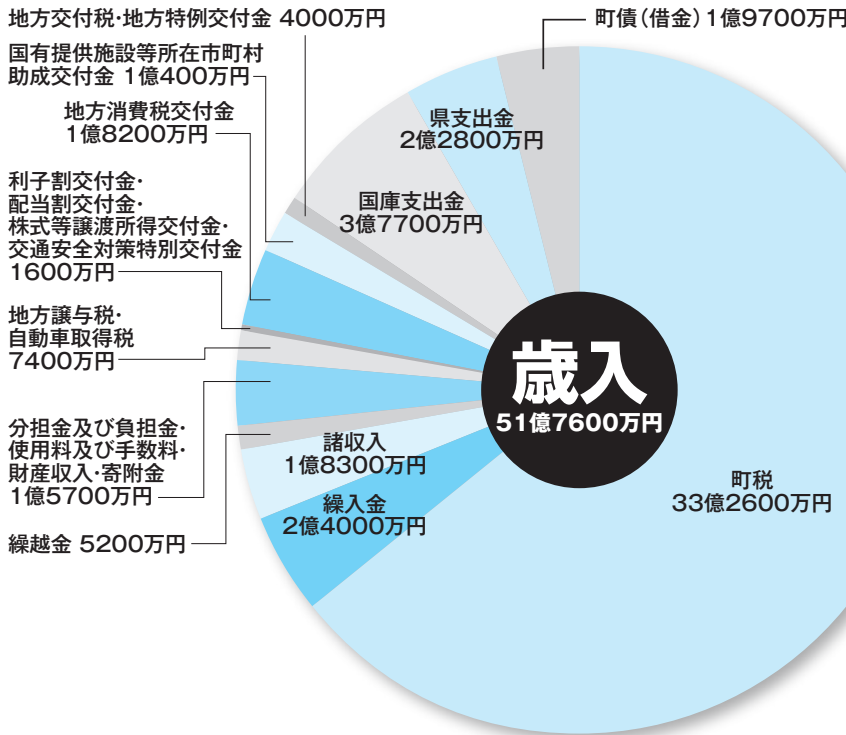
発行：愛知県豊山町議会
平成23年5月1日

今日から1年生ドキドキするな～(志水小学校)



平成23年度 一般会計予算 可決

賛成 11人・反対 2人



■予算総額

**歳入歳出51億7600万円
(対前年7,600万円減)**

■主な事業

子ども手当3億5900万円、豊山チャンネルデジタル化1015万円、大山川堤防道路整備(実施設計費等)496万円、新栄小学校太陽光発電工事4500万円など。

審議結果

| 議案 | 予算額 | 採決 | 結果 |
|----------------------|-----------|---------------|----|
| 平成23年度国民健康保険特別会計予算 | 13億8600万円 | 全員賛成 | 可決 |
| 平成23年度後期高齢者医療特別会計予算 | 1億2000万円 | 賛成 11 反対 2 | 可決 |
| 平成23年度介護保険特別会計予算 | 6億6000万円 | 賛成 11 反対 2 | 可決 |
| 平成23年度介護サービス事業特別会計予算 | 200万円 | 全員賛成 | 可決 |
| 平成23年度公共下水道事業特別会計予算 | 6億8500万円 | 全員賛成 | 可決 |

一般会計予算討論

反対

国政に振り回される自治体は大変厳しい状態である。町にとっては臨時財政対策債発行制限にも影響が及んでいる。そんな中、厳しい生活を送る人に対する救済策は国保窓口負担減免制度だけである。職員の新規採用は定数削減に追いつかない状況であり、保育園運営や学童保育など子育てで支援後退の原因ともなっている。また、不足する特別養護老人ホーム対策としての第5特養の建設にあたっては、用地確保では鑑定評価以上の金額での買収、施設建設費では、県の補助対象外施設の債務補償など極めて不透明な財政支援を指摘して反対討論とする。

賛成

予算編成に当たって、激変する県営名古屋空港の利用促進PR活動や助成制度の新設は評価する。依然として厳しい財政状況の中での東日本大震災。影響は計り知れないものがあるが、極めて先進的な町の耐震施策に加えて、久田良木川治水対策への取り組みは評価する。また、有識者懇談会の提言が予算に著実に反映されていることや、第4次総合計画推進に当たって、分野別目標達成に向けて予算編成されていること、更には各款項の予算について、議員の要望した項目が随所に取り入れられていることなどを大いに評価する。その上で事業の円滑な進行を期待して賛成討論とする。

議決されたその他の議案

| 議案 | 採決 | 結果 |
|---|---------------|----|
| 固定資産評価審査委員会委員の選任 | 全員賛成 | 同意 |
| 固定資産評価審査委員会委員の選任 | 全員賛成 | 同意 |
| 総合福祉センターの設置及び管理に関する条例の制定 | 全員賛成 | 可決 |
| 福祉作業所の設置及び管理に関する条例の制定 | 全員賛成 | 可決 |
| 児童館の設置及び管理に関する条例の制定 | 全員賛成 | 可決 |
| 母子通園施設の設置及び管理に関する条例の制定 | 全員賛成 | 可決 |
| 職員の給与に関する条例の一部改正 | 全員賛成 | 可決 |
| 手数料条例の一部改正 | 全員賛成 | 可決 |
| 児童遊園の設置及び管理に関する条例の一部改正 | 全員賛成 | 可決 |
| 国民健康保険条例の一部改正 | 全員賛成 | 可決 |
| 農業委員定数条例の一部改正 | 全員賛成 | 可決 |
| 金融貸付制度に関する条例の廃止 | 全員賛成 | 可決 |
| 愛知県市町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体の数の減少及び愛知県市町村職員退職手当組合同約の変更 | 全員賛成 | 可決 |
| 北名古屋衛生組合同約の変更 | 全員賛成 | 可決 |
| 愛知県後期高齢者医療広域連合を組織する地方公共団体の数の減少及び愛知県後期高齢者医療広域連合組合同約の変更 | 全員賛成 | 可決 |
| 平成22年度一般会計補正予算（第7号） | 全員賛成 | 可決 |
| 平成22年度国民健康保険特別会計補正予算（第4号） | 全員賛成 | 可決 |
| 平成22年度老人保健特別会計補正予算（第2号） | 全員賛成 | 可決 |
| 平成22年度後期高齢者医療特別会計補正予算（第3号） | 全員賛成 | 可決 |
| 平成22年度介護保険特別会計補正予算（第3号） | 全員賛成 | 可決 |
| 平成22年度公共下水道事業特別会計補正予算（第3号） | 全員賛成 | 可決 |
| 議会の議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部改正 | 賛成 2 反対 11 | 否決 |

利用して生かそう県営名古屋空港

昨年の4月ジェイエアが、県営名古屋空港から撤退を発表、1年を経過し全路線撤退しました。あとを受けフジドリームエアラインズ(FDA)が、福岡便、熊本便を就航しました。本町のまちづくりは空港無くして考えられません。

これ以上就航便が増えることはあっても減ることはできません。町をあげて空港の一層の拡大を目指し、応援しなくてはなりません。

そこで、空港利用促進制度を新設し、県営名古屋空港を利用された町民に航空運賃の助成を行います。助成額は、大人往復6千円、片道3千円、子どもは大人の半額とし、助成回数の制限はありません。利用の場合は、事前に役場総務課へお問い合わせください。



みんなで利用しようFDA



タウンバスに通学定期券の導入を

学生が利用しやすい タウンバスに

通学定期券の先行導入を検討

地域公共交通総合連携計画では、タウンバスの新しい乗車サービスとして定期券の導入を行う予定です。まず、学生の利用促進のため、通学定期券の先行導入を検討します。

しかし、午前の特定時間に利用者が集中することが見込まれます。乗車定員28名で、積み残しが出ることも予想されるため専門家やバス事業者の意見を聞いて、慎重に進めたいとのことです。1日も早い実現を期待しています。

3月定例会の あらまし

会期:3月7日(月)~25日(金)

- | | | | |
|--------|--------------|--------|-----------------|
| 7日(月) | 本会議(議案上程、説明) | 17日(木) | 福祉建設委員会 |
| 14日(月) | 本会議(一般質問) | 22日(火) | 総務文教委員会 |
| 15日(火) | 本会議(議案質疑) | 25日(金) | 本会議 |
| 16日(水) | 本会議(議案質疑) | | (委員会審査報告、討論、採決) |

町のホームページから会議録がご覧いただけます

町議会 をクリック

<http://www.town.toyoyama.lg.jp/>

Q. 県営名古屋空港の活性化は

A. 利用促進活動を継続

青山克己 議員

Q JAL撤退後、FDA(フジドリームエアラインズ)のみの就航となる。

JAL撤退による財政的影響、また今後のPR活動、県への働きかけについて尋ねる。

A FDAが昨年10月末から路線を引き継ぐ形で福岡線に就航したが、FDAの知名度不足などにより利用率は、低調となっている。

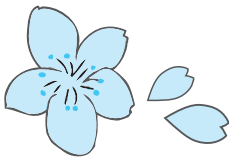
ジェイエアの完全撤退に伴う具体的な影響としては、平成24年度以降は1000万円を超える税収減になる。

中部国際空港の着陸料引き下げによる影響は、現時点では予測することは困難であるが、引き下げの影響を注意深く見守ります。

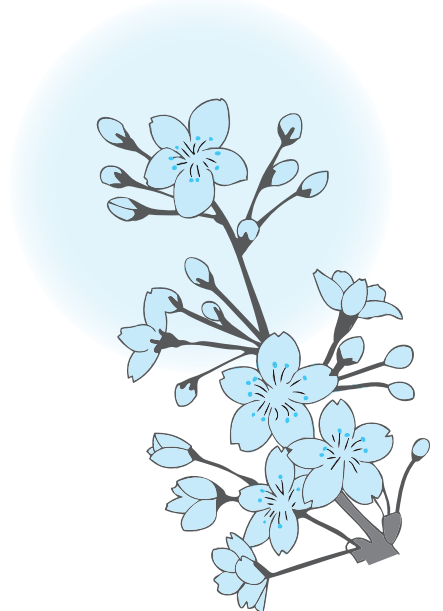
町は、春日井市、小牧市と連携し、2月初めか

ら「県営名古屋空港『空の路ひろめ隊』」という名称で愛知、岐阜、長野県内の自治体を訪問して県営名古屋空港の利便性の高さをPRした。

これからも、県営名古屋空港の利用促進活動を通じて、FDAの路線の維持・拡大を図ります。



FDAと共に空港活性化を



Q. 人の心も経済も元気にするには

A. 空港利用促進のため 助成制度を新設



安藤 春一 議員

Q 花と緑に囲まれた神明公園に、みんなが安全に簡単にやって来る。大山川の水辺ロードは、まさに夢の道といえよう。

私が夢で描く町民の心と心を繋ぐ歩行者専用道路を、考えているか。

県営名古屋空港は正念場を迎えている。3月27日、熊本便就航の朗報は周知のとおり。今後更なる拡充を図るため、町としての利用促進策を持つ

ているか。FDAは10億円以上の開発費を投入、さらに積極的にツアーを仕掛けるとのこと。議会も町民も応援・協力をしていきたい。

名古屋空港の成り立ちが、先人の血と汗が原点である。他の空港とは次元が異なる誇りある歴史を、利用促進と合わせ、改めてみんなに知ってもらえるように、努められたい。

A 町の中心地と神明公園を徒歩や自転車で安全・快適に結ぶ、緑のネットワーク構想として、めぐみ橋から神明公園までの大山川右岸堤防道路を、歩道として整備するための概略設計を行った。

平成23年度は、事業実施のための路線測量調査を実施する。

町民の方々の利用を促進するため、「県営名古屋空港利用促進助成制



人の心も経済も元気になるFDA

度」を新設する。

この制度により、多くの町民が旅行やビジネスに県営名古屋空港を利用されることを期待する。

名古屋空港は60年以上の歴史を持ち、多くの先人のご苦労、ご努力によ

り今日の姿がある。

これまでの路線存続活動の中で、こうした名古屋空港の歴史を機会あるごとに訴えている。

今後、町の広報紙など様々な広報手段を活用し、周知に努めていく。

Q. 約束違反の中部国際空港

A. 県営名古屋空港は路線の 存続・拡大に努める

坪井 武成 議員



Q 「中部空港から国内線で100席以下の小型ジェットを飛ばす」と中部首脳。機能移転するときの約束はどうなったか。

100席以下の就航は県営名古屋空港の等。県営の地元は何の事前連絡もなく一方的。中部の空の基礎をつくったのは、血の出る歴史を持つ名古屋空港ではないか。今のやり方は、強きを生かし弱きを殺すといった弱肉強食の典型だ。当初の「都市二空港の精神はごいへい」だったか。

①事前に2市1町に話があったか。

②愛知県の考えは、本町の調整は。

③町はご対応するか

A ①事前に話は一切なく新聞報道で初めて知った。

②管理者である愛知県の考え方としては、「着陸料の値下げは空港会社の経営判断であり、従来の方針には変更はなし」とのことである。

③県営名古屋空港存続のため利用促進活動を継続して行く。

Q. 青山江川交差点の拡幅整備を

A. 拡幅には土地買収や 物件・営業補償が必要



拡幅整備が待たれる交差点

Q 以前にも質問した。この問題は、歴史的な問題やら地主さんの意向やら難しいと思うが、住民の方々は勿論、通行車両また、タウンバスも困っている。地主さんとよく話し合い逐次整備を。

4.5mと狭くなっている。これは、土地改良時に北側全てと南側の一部に既存住宅があったためである。

拡幅するには、両側の土地の買収、物件補償及び営業補償が必要となる。

将来的には、道路幅員を7mで改良する必要がある。

A 青山江川交差点から東側の町道は、現況幅員が3.5mから

Q. タウンバスに学割を

A. 連携計画を踏まえ、慎重に実施していく



栗田 昌子 議員



タウンバスに学割を

Q とよやまタウンバスは、学生の利用が少ない。名古屋市内に通学する学生の学割や定期券等の制度を導入して、学生の便宜を図るべきである。

A 現在、地域公共交通総合連携計画を策定している。本計画では、とよやま

タウンバスの新しい乗車サービスとして、定期券の導入を予定している。特に、通学定期券については、先行して導入を検討する。

定期券の導入に当たっては、利用者負担の軽減や積み残し発生の抑制等に留意しながら、慎重に進める。

Q. 高齢者の買い物難民

対策を

A. 町独自サービスで対応

Q 高齢で運転免許証を返上しなければならぬ。

しかし、車がなくなれば、買い物もできず生活に不安を覚えている。お年寄りが増えている。介護認定までは行かない狭間のお年より支援をどうするか。町としての施策は何か。

よる、買い物を始め掃除、洗濯等の生活支援事業を行っている。この事業では、介護保険の要介護認定では「自立」判定であったが、ひとり暮らし等の高齢者で、緊急・一時的に生活支援が必要となる場合には、豊山町ケア会議で要介助者認定を受けるだけで、利用できる事業である。

『その他の質問』
名古屋空港問題

A 地域事情により対策は異なる。高齢者の日常的な生活不安を解消するため、介護保険サービスとは別に、町独自サービスとして、ホームヘルパーの派遣に



Q. 公営住宅の現状と今後の対策は

A. 町営住宅は新耐震基準を 満たしている

熊沢 直紀 議員



新耐震基準を満たしている町営住宅

Q ①現在の県営住宅及び町営住宅の入居率は。
②耐震診断はどうか。
③現在の建物の改修工事かどうか。

A ①豊山住宅全体で73・4%、サニーコート若宮は50%、町営住宅は96・7%。
②町営住宅は、新耐震基準で建築されているため耐震診断は不要。
③町営住宅は必要ない

Q ①市町村教育委員会には、独自の意見を述べる事ができるのか。
②教科用図書選定審議会では審議内容が公開されるか。
③豊山町は愛日地区で余りにも広域だが、教育委員会より、町単独又は、もっと細分化するように提言してはどうか。
④新たに加わった「道徳心」「伝統と文化」「愛国心」の理念に基づいた教科書の選定を望むが、
まともな「国家観・一日本人としての誇り」を持たせるためには適切な歴史教科書を選定することが必要と思うが、教育長の所見は。

Q. 中学校の社会科歴史教科書の採択方法は A. 内容や編集は適切

A ①意見を述べることはできる。
②会議は、非公開とされている。議事録は、公開されている。
③適正であると判断している。
④内容や編集は適切であると考えている。



Q. 土地の境界問題の解消方法は

A. 適正な地籍調査が有効



筒井俊秋 議員

Q 現在、町では多くの土地売買が行われている。

建物を建てる場合も測量登記が行われる。最近、特に土地境界関係の争い、もめごとなどよく耳にする。個人が隣の境界を決定する場合や、分筆登記するとき、土地確定を土地家屋調査士に依頼するが、多額の費用が必要となる。道路・水路の境界立会いは、町も県公共嘱託土地家屋調査士協会に委託し、双方に多額の費用が発生する。

特に旧集落地区の土地については、不規則な形状の土地が多くあり、境界確定が難しく時間もかかる。時には不調となることがあると聞いている。

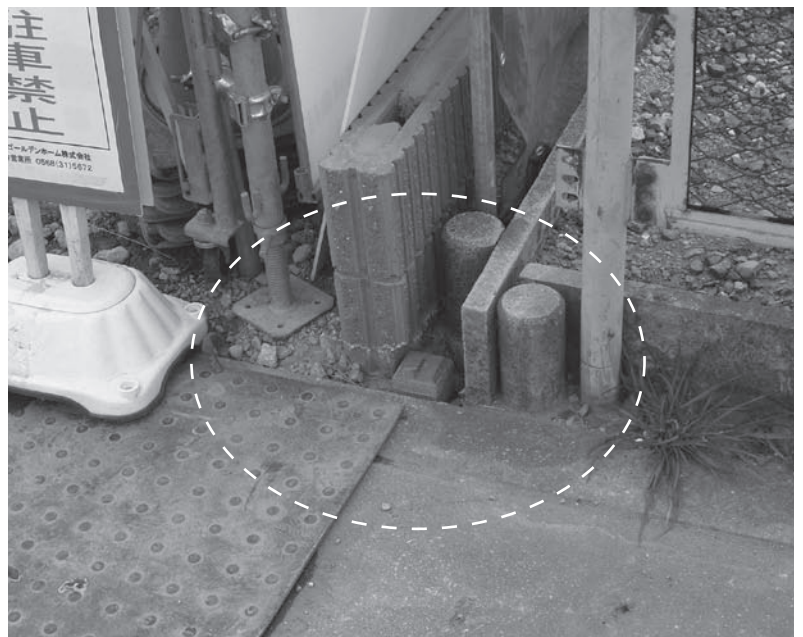
測量費が、個人・町双方が負担軽減できる方策はないものか。
平成23年度に地籍調査のための基本調査計画を作成するが、どのような計画か。

A 土地の境界確定には、多くの時間と費用を要する。最悪の場合、隣接地の権利者トラブルの原因となることもある。

トラブルを未然に防止し、適正に公共用地や個人の財産を管理するには、地籍調査により、正確な登記簿、地籍図を作成することが最も有効である。

地籍調査の実施主体は基本的には市町村である。したがって、基本的な経費は公費で賄われる。

地籍調査の実施主体は基本的には市町村である。したがって、基本的な経費は公費で賄われる。



23年度から地籍基礎調査を開始

る。一方、地権者の役割は、土地境界を確定することである。

地籍調査とは官民が協力して正確な土地の情報をつくりあげる作業である。同時に地権者にとって

は大きな負担軽減の方策といえる。

地籍調査の基本計画については、その実施に向

けた全体計画と位置付けられるものである。

内容は、地域の選定、実施期間、費用総額、役割分担の明確化、実施フロー等から構成されることになる。

なお、実施に際しては、地域の皆さんの意向を踏まえながら、慎重に取り組むことが必要と考える。



Q. 予防医療への更なる取組みで、医療費抑制を A. 任意予防接種は9割公費助成

今村 正 議員

Q 高齢者支援と医療費増大への対策は重要な課題である。以下の点を聞く。

- ① 予防医療に向けた、現状と今後の対策は。
- ② がん検診率向上のためすべてのがん検診の無料化と、乳がん・子宮頸がん検診無料クーポン券配布の恒久化は。
- ③ 子宮頸がん・ヒブ・水疱瘡・おたふくかぜワクチン接種の助成拡大は。

④ ポランティア・お元氣ポイント制度の導入は。

⑤ 高齢者健康トレーニング事業の開始は。

⑥ ジェネリック医薬品の利用促進と、「希望カード」の発行は。

⑦ 国民健康保険証のカード化の時期は。

⑧ つつ病対策に有効とされる認知行動療法が健康保険適用になった。患者の増加に対して研究・研修を行い普及啓発に努めては。

A ① 予防医療での町の新たな取組みの予定はない。

② 健康診査・がん検診等の受診費用の一部自己負担は、現行どおりお願いする。なお、国庫補助制度による女性特有がん検診の無料クーポン券は、5年経過後での国の施策の動向をみて、制度継続を考える。

③ 子宮頸がん予防ワクチン・ヒブワクチン・小児用肺炎球菌ワクチンの任意接種に対しては、新年度当初の早い時期に、接種費の9割の公費助成を開始する。また、水ぼうそう・おたふくかぜワクチン接種は、国での検討

結果等を踏まえ、公費助成の在り方を検討する。

④ 地域での介護支援ボランティアの有効性から、ポイント制度の調査・研究を進める。

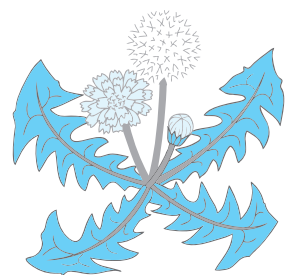
⑤ しいの木の現行の設備実態から、高齢者用健康トレーニング事業の開始は困難である。

⑥ 「ジェネリック医薬品希望カード」発行・配布については検討する。

⑦ 国保被保険者証のカード化は、次回の被保険者証更新時期、24年9月を

予定する。

⑧ つつ病に有効な認知行動療法は、現在、医師が治療した場合に、健康保険の適用があるため、心の健康相談の場を活用し、個別指導の必要な方へは、医師・臨床心理士の相談を受けることを勧奨する。



ジェネリック医薬品希望カード
医師・薬剤師の皆様へ

ジェネリック医薬品を希望します。

ジェネリック医薬品に関するご説明をお願いします。

ジェネリック医薬品カード

Q. 4年間を総括し、以下の項目を聞く

A. 7項目について次のように答弁



水野 晃 議員

Q

総括質問は、平成23年度町長施政方針に照らし合わせて質問する。

- ① F D Aの利用促進である県営名古屋空港利用促進助成制度について。
- ② 緑の休暇村の宿泊補助制度の見直しについて。
- ③ 避難勧告等の判断、伝達マニュアル等において、緊急放送の向上策は。
- ④ 行財政運営に関する有識者懇談会による23年度扶助費の評価・検証は。

A

① 町民の方々が県営名古屋空港を

- ⑤ 豊山ふるさと大使の創設はF D Aの路線拡大、M R Jの機体最終組み立ても間近な今、町のアピールに必要ではないか。
- ⑥ アピタ西側町道4号線に昨年8月末横断歩道が増設された。今後、近隣地区の方から押しボタン式信号機設置の要望が増している。対応は。
- ⑦ 町民農園の増設は運営方式も改正されたので、前向きに増設を。
- ② 余暇の過ごし方も多様化していることから、制度の見直しを行う。
- ③ とよまチャンネルのデジタル化に併せ、設備更新について。
- ④ 有識者懇談会の扶助費の評価・検証の対象は28事業、6億4642万5千円となっている。
- ⑤ 町そのものの魅力を高めるべく、肝要である



「押しボタンをつけて欲しいな」

- と考える。
- ⑥ 幹線用水路があり、困難である。
- ⑦ 増設は行わず現行の農園の中で、補助方式から貸付方式に見直しを行う。



Q. 建物火災の被災処理費を無料に A. 処理は自己責任で

尾野 康雄 議員



無料にして欲しい被災処理費用

Q 平成22年3月、環境美化センターのごみ処理作業が停止され、建物火災で被災証明のある家財について、以前は無料処理されていたが、今は有料処理となっている。処理場の変更後も受け入れ先の対処の仕方に全て合わせるのではなく、豊山町独自の住民サービスの提供と考え、以前と同様に無料処理にするべきと思うが、考えを聞く。

A 平成22年3月までは、火災により発生した家財道具は、環境美化センターで処理することができたが、同年4月からは、名古屋市でごみを処理することに伴い、火災により発生した家財道具を持ち込むことができないため、自己責任で処理をお願いしている。有識者懇談会の提言により、補助金のあり方の見直しで、新たな補助金制度を設ける考えはない。

Q. 小牧市との合併はあるのか

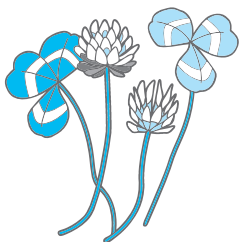
A. 現時点では、合併は考えていない

Q 今年2月、小牧市のトリプル選挙において「小牧市と豊山町合併」と、小牧市民に対し発言されていた。現在、町職員の小牧市との勉強会への参加もその一端とも考えられる。また、隣接する他の市との勉強会への参加の意思はあるのか町長の考えを聞く。

現時点では、合併は考えていない。また、現在参加している「基礎自治体のあり方勉強会」は、地域主権改革の基礎的自治体のあり方について、調査・研究するものである。

A 本町は、行財政運営ともに比較的安定している。

また全国で行なわれている「平成の大合併」の検証では、負の評価も決して少なくない。従って

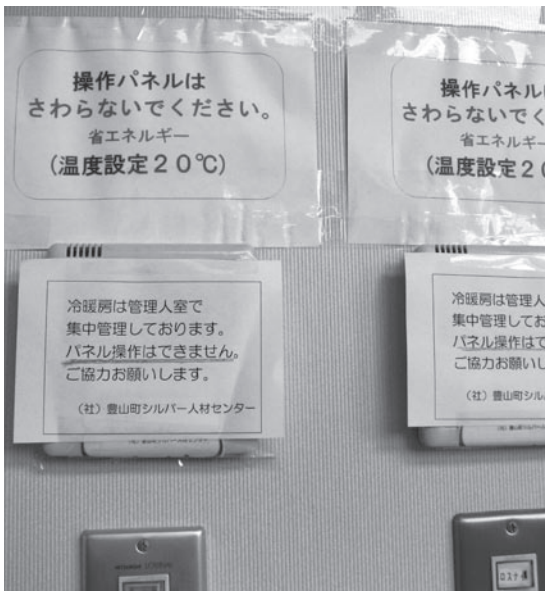


Q. 気持ち良く利用できる 供用施設の管理を

A. 利用者最優先の管理を指示



野崎 孝子 議員



気持ちよく利用したい供用施設

Q 寒さが身にしみ
る大寒の頃、突然
「暖房温度は20度を超え
ないこと」の張り紙とと
もに、20度にも届かなく
なった。

利用者は寒さに震え上
がってしまったとのこと。
この強権的・一方的なや
り方は、なぜ。町民が利
用しやすい管理となる様
指定管理委託業者の協議
と町の指導責任を問う。

A 冷暖房機器の運
転にあたっては、
地球温暖化の一因である

温室効果ガスを抑制する
ために、設定温度を冷房
時は、おおむね28度以上、
暖房時は、おおむね19度
以下と取り決めている。

昨年12月下旬から、各
部屋の操作盤の蓋を固定
し、設定温度20度以下で
管理室から操作する方法
に変更された。

利用者の皆様が気持ち
よく利用できることが大
切である。このことを最
優先するよう指定管理者
に対して指示を徹底して
いく。

Q. 本物の子育て支援に 転換を

A. バランスのとれた 子育て支援を図る

Q 子育て世代の非正
規雇用・長時間労働
は厳しさを増すばかりだ。

①保育料の負担も重い。引
下げの検討を。

②保育園は土曜日保育と
0・1歳児保育を二園集中
にした。更に、学童保育の
土曜日も1ヶ所の集中開設
にする方針だが、これで子
どもの安心できる居場所が
得られるのか。親の胸の痛
みに応えられるのか。

A ①保育料は、保育
サービスの利用に際
しての応能負担として、国の
基準のほぼ半分の負担水準で
ある。周辺市町との比較でも
格別に高い保育料額の設定で

はないため、現行の保育料額
の引き下げは考えていない。

②保育園、なかよし会の土
曜日集中運営は、土曜日利
用児童の施設ごとの偏りが
著しい実態を踏まえ、集団
による保育指導や遊びを通
じた生活指導を行う施設と
しての運営方針に基づき、
新年度から移行するもので
ある。なお、この措置により、
児童館は地域への土曜日開
放が可能となり、児童福祉、
児童厚生生の両分野でのバラ
ンスのとれた子育て支援の
充実を図ることが出来る。

【その他の質問】
特定健康診査の基本健診料
は無料が法の趣旨と自己負
担が矛盾しているのでは



Q. 水道企業団等管理者及び 議員の報酬は

A. 構成団体と協議していく

野崎 八十治 議員

Q 町が他の市町と一緒に行っている一部事務組合は、①水道・

②衛生・③消防・④火葬場・⑤農業共済組合等がある。管理者は構成する市町の首長が担当し、それぞれの議員による議会もある。①②③は年報酬・管理者は8万4千円、議員は6万6千円である。④⑤の管理者は無報酬で、議員は1回7千円から2百円である。常勤の首長の報酬は二重取りの指摘もある。

A 報酬については、年報酬であったり、日額制であったり、

各々の組合により相違がある。

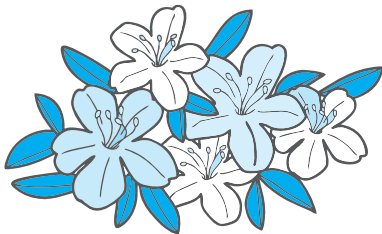
旧西春日井郡で構成する一部事務組合においては、管理者報酬、議員報酬ともに年報酬となっている。

報酬のあり方については、様々の議論がされて

いる。そのことを踏まえ構成団体と協議をしていく必要があると考える。

一部事務組合管理者、議員報酬

| 組合名 | 管理者 | 議員 |
|--------|---------|-----------|
| 北名古屋水道 | 年 8万4千円 | 年 6万6千円 |
| 北名古屋衛生 | 同 | 同 |
| 西春日井広域 | 同 | 同 |
| 尾張東部聖苑 | なし | 日当 7,100円 |
| 尾張農業共済 | なし | 日当 7,200円 |



Q. 火災ごみの 処理支援を

A. 新たな補助金制度は 考えていない

Q 火災で発生したごみを、全て自己処理している自治体は豊山町など、ほんの一部である。

多くの自治体では、担当職員が立会い、一般廃棄物として町が処理しているようなものは無料で処理してくれる。豊山町もそうした支援をする必要がある。

生じた家財道具は、処理先の名古屋市へは持ち込むことができなくなった。被災者から相談を受けた場合は、処理できる業者を紹介している。

単独の焼却工場を持たない現状では、火災ごみの処理は自己責任でお願いする方策以外は考えられないので、ご理解をお願いします。

【その他の質問】

新知事の県営名古屋空港の管理運営について

A 平成22年3月までは、火災により

発生した家財道具のみを環境美化センターで処理することができた。同年4月から、火災により発

これからの英語

青山 河村 美紀さん

昨今、企業では英語を公用語にしている会社が増えています。楽天、ユニクロしかりで、これからも増えていくことでしょう。私はアメリカから帰国して6年経ちました。

帰国後、ずっと子供達に英語を教えています。子供達には良い意味で毎日驚かされることばかりです。

最近私は子供達に英語でストーリーを考えさせています。すると皆は私がびっくりするような話を英語で作ってくれます。

私は海外旅行に行く度、英語が話せて良かったと実感します。私には英語以外、特技はありませんが、今の子供達の中には音楽、スポーツ、芸術等様々な才能を持った子供達がたくさんいます。英語はその子供達がやがて世界へ羽ばたく時の貴重な道具になると思います。

これからも子供達の果てしない可能性を信じ、夢を支え、そして共に学んでいきたいと思っています。



視察研修報告 空港の利用促進、路線存続に向けて 2常任委員会合同視察研修報告

と き 平成23年2月1日(火)から2日(水)
場 所 静岡県牧之原市役所 富士山静岡空港(株)フジドリームエアラインズ

1日目は牧之原市を訪問し、空港を利活用した地域づくりとして、①お茶流通拠点事業、②アジアンテイスト事業、③エアポートエコミュージアム事業、④新幹線静岡空港駅の設置と4つ構想で、空港利用促進計画を策定している。この計画を実施していくには、地域と企業などの協働していく必要があると説明を受けた。

2日目は、富士山静岡空港を訪問し、路線の運行は、国内線が7路線9往復、国際線は2路線18往復など空港の概要説明を受けた。午後からは、(株)フジドリームエアラインズ(FDA)を訪問し、会社の概要説明を受け、その後の意見交換で利用促進と路線存続のため、行政と協力することを確認した。



▲(株)フジドリームエアラインズ



◀フライトシミュレーター

編集後記

1期4年、年4回の議会だより作成に携わりました。不慣れな私達でしたが、研修会に参加したり他町の編集委員会を訪問したりして研さんを積みました。わかりやすく、読みやすい「住民のための住民の広報」を目指してきました。

トピックス欄を設けたり、反対・賛成の討論も載せました。ご感想は如何でしょうか。

毎回、児童の活気に満ちた写真で表紙を飾ってくださった3小学校の先生方、ありがとうございました。また、読者コーナーに寄稿してくださった方々に感謝申し上げます。

次回からは新議員による議会だよりをお届けします。

4年間、ご愛読頂きありがとうございました。

編集委員

- 委員長 栗田 昌子
- 副委員長 今村 一正
- 委員 安藤 春一
- 坪井 武成
- 尾野 康雄